

【キーワード】

短大

大学

【各種コンテンツ】

短大

短大HPへのアクセスはこちら

大学

大学HPへのアクセスはこちら



知識やスキルを増やす
副専攻プログラム

「学びたい」という向上心を成長のチャンスに、
将来を見据えたアスファルトの学び。

専門性と実践力を磨く
トリプルアプローチ

教養教育+専門教育+社会連携の学びにより、
即戦力として社会で活躍できるスキルを磨く。



これからの時代に求められる
科学的思考

「理」への理解、ベースプログラムと専門教育により、
情報社会を生き抜くための科学的思考力を育む。

世の中のニーズが高まる
健康を学ぶ

自分の専門性を見つけて伸ばす、2ステップの学び。
健康ニーズが高まる社会で活躍できる力を磨く。

TOPICS



2023みずほの特徴



キャンパスツアー

人間科学部 心身健康科学科

健康科学
コース

心理・カウンセリング
コース

健康スポーツ
コース

養護・保健
コース



【NEW】健康科学コース誕生



2023みずほの魅力



キャンパスツアー

Newspaper



INFO MIZUHO



数理・データサイエンス・AI
教育プログラム認定制度
リテラシーレベル

「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」 認定(大学)

令和5年度「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」のリテラシーレベルに8月25日付で認定
されました。認定の期間は令和10年3月31日までです。

「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」は、学生の数理・データサイエンス・AIへの関心を
高め、それを適切に理解し活用する基礎的な能力(リテラシーレベル)や、課題を解決するための実践的な
能力(応用基礎レベル)を育成するため、数理・データサイエンス・AIに関する知識及び技術について体系的な
教育を行う大学等の正規の課程(教育プログラム)を文部科学大臣が認定及び選定して奨励するものです。



発健(見) MIZUHO

各施設に「個性」発健(見)！ 2号館改修工事

大学・短大2号館(高校西体育館)改修工事の続報です。今回は
改修後の校舎内のイメージとして調理室と看護実習室をご紹介します。改修後の施設はどれも現代的で洗練された空間となっ
ていますが、それぞれ「個性」を持っています。調理室は木材を
基調とした調理台や収納棚により温もりが感じられる空間、看護
実習室は白を基調とし、すっきり
とした清潔感が際立つ空間と
なっています。実際の施設を目
にする日が待ち遠しいです。



覆いが外される日が楽しみです。

(9月撮影)



きらり☆ MIZUHO

全国・国際大会で躍進 (高校部活動)

「とっておき」で紹介しきれなかつた活躍です。ラグビー部の加藤くんが7月に東海選抜として全国大会に出場、9月にはスケート部1年生の三島くんが自身初の国際大会に出場しました。



第19回
全国高等学校合同チーム
ラグビーフットボール大会
東海選抜選出(スクラムハーフ)
加藤 君
(3年 名古屋市立長良中学出身)



2023 ISUジュニアグランプリ大阪大会
男子シングル12位
三島 舞明(1年 名古屋市富士中学出身)

● 瑞 想 録 ●

毎号、お伝えしたい話題は尽きず、記事の取捨選択には苦勞します。今回は、高校の部活動が大活躍。うれしい
悲鳴とはいえ、いつもに増して記事選びには苦勞しました。今号で見送った話題も機会があれば改めて採り
上げていきたいです。

MIZUHO

瀬木学園だより
学校法人 瀬木学園
愛知みずほ大学・大学院
愛知みずほ短期大学
愛知みずほ大学瑞穂高等学校

November
2023
Vol.37

「とっておきMIZUHO」(高校)..... 1・2
「新生MIZUHO」(大学・短大)..... 3・4
「INFO MIZUHO」(大学)..... 5
「発健(見)MIZUHO」(大学・短大)..... 5
「きらり☆MIZUHO」(高校)..... 5
「瑞想録」..... 5

夏のインターハイで高校の弓
道部が女子個人で、卓球部が女
子ダブルスで全国一に輝きまし
た。複数の部が同じ年のイン
ターハイで優勝するのは初めて
です。その快挙を特集でお伝え
します。また、大学・短大のホ
ームページのリニューアルも特集
しました。最新の情報と合わせて
お楽しみください。





とっておい
MIZUHO

この夏を席卷（高校部活動）

快挙に驚き 弓道部・卓球部インターハイ優勝

快挙に驚きを隠せません。この夏のインターハイで弓道部と卓球部が頂点に立ちました。弓道では女子個人で3年生の林里穂さん(名古屋市立若葉中学出身)が優勝、卓球では3年生の今枝愛美さん(名古屋市立振南中学出身)と2年生の遊佐美月さん(桑名市立光陵中学出身)のペアが女子ダブルスで優勝しました。実は前号で、「頂点目指して好発進」というタイトルで両部活動がインターハイ出場を決めたことをお伝えしていましたが、頂点を「目指す」どころか「極めて」しまいました。

選抜に続いての優勝でしたが、うれしいというより、ほっとした気持ちのほうが強かったです。



優勝記念のメダルとカップを披露する林さん(高校弓道場で)

林さんは昨年冬の全国高等学校弓道選抜大会でも女子個人で優勝していますので、全国大会連覇も成し遂げたことになります。複数の部活動が同じ全国大会で優勝することも、同じ生徒が全国大会で連覇することも瑞穂高校史上初の快挙です。



女子団体のみなさん

弓道部

弓道部は女子団体でもインターハイに出場しました。弓道部が団体でインターハイに出場するのは1973年以來のことで何と50年ぶりでした。

結果が出せない大会もありましたが最後のインターハイで美月と優勝できてよかったです。

愛美さんの最後のインターハイで優勝できてとても幸せです。



表彰後の記念写真(左:今枝さん、右:遊佐さん)



卓球部

卓球部は女子学校対抗でも3位、ダブルスで優勝した遊佐さんが女子シングルスでも5位の成績を収めていますので、女子ダブルス優勝を含め、その結果には、もはや言葉が出ません。



この夏は水泳部もインターハイに16名(競泳15名・飛込1名)が出場し、競泳の3種目で入賞しました。また、珠算部が全国高等学校ビジネス計算競技大会に出場しました。



令和5年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会(競泳)

男子400m 自由形第7位 小池 晶 (3年 名古屋市立高針台中学出身)
男子200m 自由形第7位
女子800m 自由形第8位 野澤 花菜 (2年 稲沢市立治部丸中学出身)

水泳部

第70回全国高等学校ビジネス計算競技大会

珠算競技出場

今庄 結愛 (3年 豊田市立電神中学出身)

珠算部



新生 MIZUHO

「知りたい」をわかりやすく ホームページリニューアル

この夏に大学・短大のホームページがリニューアルしました。新しいキービジュアル「生きているを学ぶって、おもしろい」を用いて統一感を持たせながらもトップ画面に両校のイメージカラーを用いたキーワードを配置するなど、各校独自の魅力をわかりやすく発信。また、各コンテンツの配置や関連性の工夫により必要な情報が簡単に得られるようになりました。一押しは新しく作られた動画です。シンプルだけど、シンプルゆえにメッセージがストレートに届きます。ぜひ、新しく生まれ変わったホームページにアクセスして「みずほ」の現在(いま)と未来(これから)を「目撃」してください。



AMC 愛知みずほ大学



AMJC 愛知みずほ短期大学

笑顔って、なんとなく生まれるんじゃない。こころが求めて、からだが反応してるんだ。「怒る、泣く、食べる、汗をかく、あの人にドキドキする」も、ぜんぶ、こころとからだが生きているから。「自分の、友達の、家族の、好きな人の中でのなにが起こってる?」を科学すると、なにげない気持ちや行動にも興味が湧いてくるね。だから、生きているを学ぶって、おもしろい。

これは、いくつか紹介されているメッセージの1つです。日常の何気ない思いや行動は「当たり前」ではなく、すべては「こころ」と「からだ」の関係。「こころ」の動きに「からだ」が反応するというメッセージを、統一デザインを基調として、大学、短大それぞれのイメージカラーを用いたビジュアルになっています。